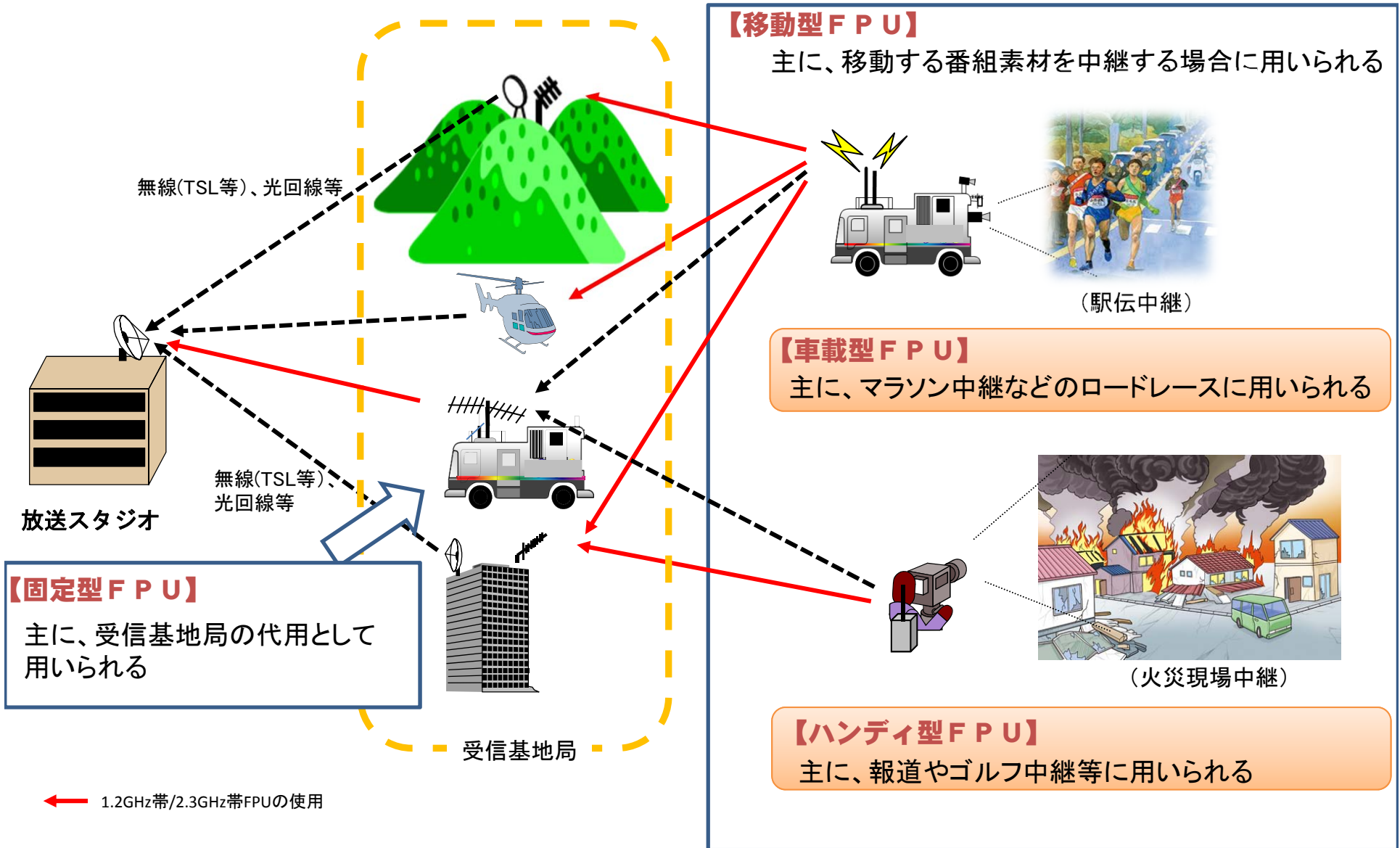


放送事業用無線局(FPU)

放送事業用無線局(FPU: Field Pick-up Unit)
放送番組の映像・音声を取材現場(報道中継等)から受信基地局等へ伝送するシステム



新バンド1.2GHz帯及び2.3GHz帯への移行のための要求条件

移行する1.2GHz帯及び2.3GHz帯においても800MHz帯FPUの性能や運用性を確保し、全国共通の運用を可能とするために、以下のような要求条件を設定して技術的条件を検討

- 1 伝送
 - ・見通し外の移動中継が可能であること。
 - ・送信アンテナが正確に受信アンテナに向かない場合でも、的確な素材伝送が可能なこと。
 - ・都市部などマルチパス環境下でも的確な素材伝送が可能なこと。

- 2 伝送距離
 - ・固定中継において0.1km～50kmの伝搬距離を確保できること。
 - ・移動中継において0.1km～10kmの伝搬距離を確保できること。

- 3 画質
 - ・高品質なHDTV(フルHD)が伝送可能なこと。

- 4 同時使用可能な伝送チャンネル数の確保
 - ・800MHz帯FPUに割り当てられている4チャンネル以上を確保すること。

○主な技術的条件

使用周波数	1240-1300MHz及び2330-2370MHz
通信方式	単向通信方式
多重化方式	OFDM方式
キャリア変調方式	64QAM、32QAM、16QAM、QPSK、BPSK
占有周波数帯幅	17.5MHz(フルモード) / 8.5MHz(ハーフモード)
最大空中線電力	1.2GHz帯: 25W(フルモード) / 12.5W(ハーフモード) 2.3GHz帯: 40W(フルモード) / 20W(ハーフモード)
周波数の許容偏差	7×10^{-6} 以下
偏波	垂直偏波、水平偏波又は円偏波
空中線電力の許容偏差	上限: 50%、下限: 50%
帯域外領域におけるスプリアス発射の強度の許容値	100mW以下であり、かつ、基本周波数の平均電力より50dB低い値
スプリアス領域における不要発射の強度の許容値	50 μ W以下又は基本周波数の搬送波電力より70dB低い値